

社協だより



2014.7
第123号

【発行】社会福祉法人 四国中央市社会福祉協議会
四国中央市三島宮川4丁目6番55号

本 所 ● TEL.0896-28-6127 FAX.0896-24-8009
川之江支所 ● TEL.0896-28-6237 FAX.0896-56-5447
土居支所 ● TEL.0896-28-6351 FAX.0896-74-1435
新宮支所 ● TEL.0896-72-2774 FAX.0896-72-3010

社協だよりは、皆さまからお寄せいただいた
社協会費と共同募金の配分を一部受け作成されています。

●今月のトピックス●

新会長就任のご挨拶及び
役員・評議員の紹介

平成 25年度事業報告・決算報告

報告 社会福祉協議会役員・評議員の改選が行われました



就任のごあいさつ

四国中央市社会福祉協議会
会 長 高 橋 英 樹

去る六月十日、社会福祉協議会理事会において会長に選任されました高橋英樹でございます。前任者の後を引き継ぎ、微力ではございますが新たに選任されました役員、評議員各位のご協力をいただき、市民の皆様と共に社会福祉事業を推進して参りますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

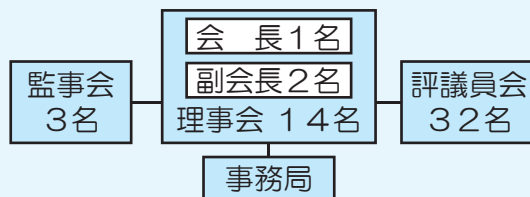
近年の複雑な社会情勢、地域の結びつき「地域力」の低下を反映し、地域での孤立化など新たな課題が発生しており、行政を初め各方面におきまして、絆の再構築に向けた施策が展開されております。しかし、福祉の礎となるのは、地域の互助、隣り合う者同士が助け合う精神ではないかと思っております。

社会福祉協議会は、地域における生活課題を把握し、その課題解決に向けて、地域福祉活動を推進する団体でございます。当会は、地域住民の皆様にご覧となつていただき、お互いに助け合うことにより、その人がその人らしく地域で幸せに暮らしていただけるよう支援させていただいております。

今後とも、当会の基本理念であります『みんなですすめる 福祉で笑顔のまちづくり』を進めていくために、市民の皆様、地区社協、民生児童委員、関係団体、行政機関の皆様と共に協働し、よりよい地域生活の実現に向けて活動して参ります。

結びに、皆様にご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつと致します。

組織図（概要）



【理事会】（執行機関）

- 理事は法人社協の経営に責任を持ち、事業執行の決定に参画し地域福祉の発展に寄与する。
- 地域福祉の推進の在り方や社協事業の経営について幅広く議論し、法人経営を進める。

【監事会】（監査機関）

- 監事は社協活動や法人会計を理解し、その事業の効果や経営面を客観的に評価する。

【評議員会】（議決機関）

- 評議員は地域社会の総意をもって社協事業を進めていくために、必要な事項を決定する。
- 社協の事業や業務の状況を地域住民に広く周知するとともに地域福祉を推進する。

【理事】

会長	高橋 英樹
副会長	篠永 靖司
副会長	高橋 厚徳
藤田好一郎	長野勝重
加地 健	一柳志津雄
大西博明	三好政広
井川武重	定岡美千代
加地正義	三鍋公一郎
青木 基	

【監事】

山川久男 武村俊子
鈴木義彦

【評議員】

秋山明生	石川末吉
山田和良	中西 敏
大西一正	鈴木重美
星川 充	石川千織
石井 勇	井川かず子
石川祐子	大久保時寛
紀井教幸	鈴木 守
青木征夫	鈴木裕展
森下安雄	桂 光子
宮崎智子	加藤琴江
井原佳代	近藤之夫
藤原芳信	山内康男
合田 寛	鈴木博是
高石良平	鈴木晴喜
菊田佳子	長尾 昇
田邊富久江	内田道明

－ 第2次地域福祉活動計画（2年目）－ 概要

＜基本理念＞ 「**みんなですすめる 福祉で笑顔のまちづくり**」

四国中央市社会福祉協議会では、地区社協や民生児童委員協議会、関係機関、ボランティア団体等と連携、協働を進めながら「第2次四国中央市地域福祉活動計画」2年目の社会福祉事業の実施、及び社協の発展強化・経営改善計画の策定に取り組み、誰もが安心して暮らすことができる「福祉でまちづくり」の推進に努めました。

I 住民主体の地域福祉活動、たすけあいの風土づくり

I-1 地区社協活動の充実

- ①20地区社協活動の支援と協働
 - 20地区社協会長会の開催
 - 地区社協活動要覧の作成（250部配付）
- ②メニュー事業の推進（実施地区数）
 - ふれあいのつどい（17）
 - 友愛訪問（17）
 - 三世交代事業（18）
 - 住民座談会（3）
 - ふれあい交流大会（14）
 - すみよいまちづくり（16）
- ③地域組織との連携強化

I-2 小地域ネットワーク活動の推進

- ①独居高齢者福祉ネットワーク事業の推進
 - 見守り推進員：193名
- ②ファミリーサポートセンターの運営
 - 会員：344名
 - 活動回数：1,248回
 - 活動内容：保育所等への送迎、一時預かり等

③住民互助型生活支援サービスの推進

- 愛ネットさん登録者：99名
- 活動：275回
- 応援内容：住居等の掃除・整理整頓・ゴミ出し、庭の手入れ、草とり、剪定、話し相手等

I-3 福祉関係団体等への支援

- ①民生児童委員活動との連携
- ②共同募金活動の推進
 - 共同募金実績額 16,046,003円
 - 歳末たすけあい募金実績額 7,106,873円
- ③貸与事業（福祉用具、マイクロバス、ボランティア機器）
 - 車椅子貸出 146件、マイクロバス 268件
 - ボランティア機器 100件
 - リサイクル 10件

I-4 健康と生きがいづくりの推進

- ①ふれあい・いきいきサロン活動の充実（224カ所）
 - 参加者：2,541名
 - お世話人：1,115名
 - 研修会：年2回
 - サロン通信発行：4回
- ②常設型サロン創設の推進
- ③家族介護者交流事業の推進（年3回、延べ63名）
- ④生活訓練事業の実施

II 住民参加・福祉意識の啓発、ボランティアの支援・育成の推進

II-1 ボランティアセンターの運営

- ①ボランティア情報の収集と提供
- ②ボランティア相談窓口の設置
- ③広報・啓発活動
- ④人材の育成と養成
 - 傾聴ボランティア養成講座 5回受講 26名
 - 精神保健福祉ボランティア養成講座 6回受講 10名
- ⑤ボランティアの交流とネットワークの促進
 - 個人登録者：123人
 - 登録団体：145団体
 - 交流会の開催（1回）
- ⑥調査研究、場所・設備の提供
- ⑦災害ボランティアの育成

II-2 災害ボランティア活動支援体制の整備

- ①関係機関・団体等との協働体制の確立

II-3 福祉教育の推進

- ①福祉学習の推進
 - 福祉協力校の指定（小・中・高校 計28校）
 - 小地域連携支援事業

II-4 ボランティアの育成・活動支援

- ①福祉教室の実施
 - 手話（3会場、29名）
 - 点字（2会場、8名）
 - 朗読（1会場、26名）
- ②ボランティア活動助成事業の実施（40団体）
- ③ボランティア保険の加入促進
- ④点字・声の広報等発行事業の実施

III 住民の権利擁護、地域総合相談・支援、啓発・研修事業の推進

III-1 地域福祉権利擁護事業の推進

- ①福祉サービス利用援助事業の推進
 - 契約者：12名（生活支援員3名による支援）
- ②法人後見事業の実施
 - 受任：4名（財産管理、身上監護）

III-2 地域総合相談・援助活動の充実

- ①専門相談の実施（法律・司法、相談件数 535件）
- ②地域総合相談・生活支援の実施
- ③地域包括ケアシステムへの協力

III-3 調査・企画・広報活動の推進

- ①福祉票整備・要援護者の支援
- ②広報啓発活動の充実（社協だよりの発行等）
- ③社会福祉大会・福祉フェスティバルの開催
 - 10月5日（土）、土居文化会館
- ④福祉・介護研修事業の実施
 - 介護職員初任者研修（県社協主催）の協力
 - 介護予防フィットネス事業 24回、参加217名
 - 介護予防教室（三島、土居、新宮）73回、参加1,112名

Ⅳ 生活の質を高め安心を支える在宅福祉サービスの推進

Ⅳ-1 訪問介護サービス

- ①訪問介護・予防訪問介護事業の実施
- ②障害者居宅介護等事業の実施
- ③移動支援事業の実施
- ④訪問入浴・介護予防訪問入浴介護事業の実施
- ⑤訪問入浴サービス事業の実施（障害者）
- ⑥有償サービスの実施（新規事業／H25～実施）

Ⅳ-2 通所介護サービス

- ①通所介護・介護予防通所介護事業の実施

Ⅳ-3 相談支援サービス

- ①居宅介護・介護予防支援事業の実施
- ②要介護認定訪問調査受託事業の実施
- ③指定相談支援事業の実施

Ⅳ-4 地域生活支援サービス

- ①地域活動支援センターの受託運営
（あおぞら、ココロン、しゃぼん玉）
- ②生活支援ハウスの運営
- ③いこいの湯の運営

他

V 社会福祉協議会の基盤整備（拠点の整備、組織体制の強化、財源の確保）

V-1 拠点の整備

V-2 組織体制の強化

- ①理事会・評議員会の充実・強化
○理事会（年6回）・評議員会（年3回）
- ②専門委員会等の充実・強化

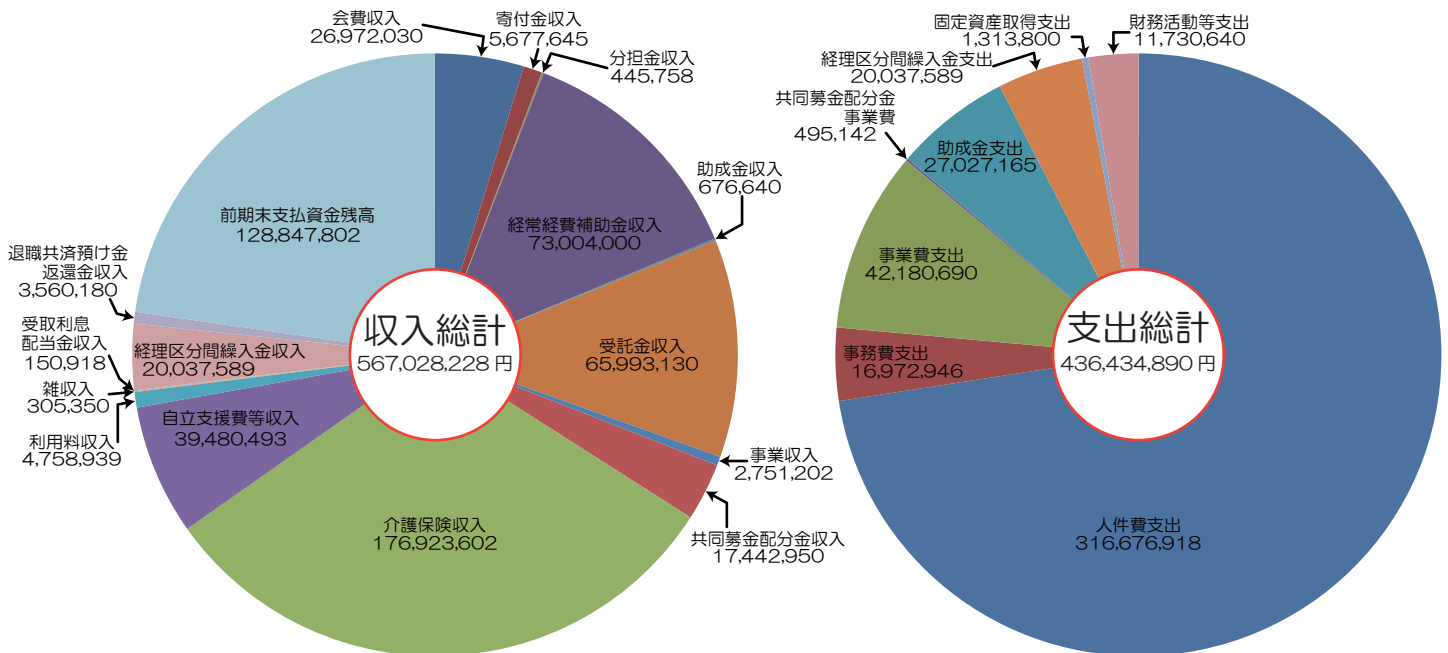
V-3 財源の確保

- ①社会福祉協議会会費の推進
○会費実績額 26,972,030 円
- ②まごころ銀行運動の推進
○預託実績額 5,677,645 円

平成25年度決算報告

（単位：円）

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	155,893,993	流動負債	25,300,655
固定資産	265,412,771	固定負債	117,332,000
資産合計	421,306,764	負債合計	142,632,655
		差引純資産	278,674,109



情報 福祉用具リサイクル情報

（6月10日現在）

この事業は現在使用されていない福祉用具の活用と地域住民相互のふれあいを促進し、地域福祉の向上を図ることを目的に実施しております。ご家庭で不要な介護機器（主な機器としては車椅子（できれば軽いもの）、ベッド、歩行器等です）がありましたら社会福祉協議会（Tel 28-6127）までご連絡ください。

ゆずります

車イス1台 シルバーカー1台 電動ベッド1台
シャワーチェア1台

ゆずってください

車イス9台 電動車イス1台 電動ベッド1台
歩行器2台 電動シルバーカー3台 シルバーカー2台

7月の法律相談予定日

川之江会場：川之江文化センター 1 階
7月の相談は急遽中止となりました
 三島会場：福祉会館 1 階
 7月10日・22日・30日（受付：8:30～11:00）
 土居会場：土居福祉センター 1 階（※要予約）
 7月23日（相談時間：13:30～15:30）
 新宮会場：新宮高齢者生活福祉センター 1 階
 7月24日（受付：10:00～12:00）

 川之江会場：川之江文化センター 1 階
 8月6日（受付：13:00～15:00）

7月の司法書士相談予定日

川之江会場：川之江文化センター 1 階
7月の相談は急遽中止となりました
 三島会場：福祉会館 1 階（※要予約）
 7月4日（相談時間：9:00～12:00）
 土居会場：土居福祉センター 1 階（※要予約）
 7月15日（相談時間：13:00～16:00）

 三島会場：福祉会館 1 階（※要予約）
 8月5日（相談時間：9:00～12:00）

※法律相談の申込み件数が多数の場合は、受付終了時間前に受付を締め切ることがあります。ご了承ください。

ボランティア市民活動センター



ボランティアしたい人、ボランティアをしてほしい人のお手伝いをします

ボランティアセンターは土日祝日も開館しております
 ぜひご利用ください。
 （休館日は右下のカレンダーをご覧ください）

場 所 四国中央市役所本庁隣商工会館 1 階
 時 間 10:00～18:30（火～金）
 10:00～17:00（土・日・祝）
 休 日 月曜日および祝日の翌日
 TEL 0896-28-6039
 FAX 0896-28-6160
 Mail vsc@sikochu.jp
 H P http://www.volun.jp/



- 7/ 5(土) カノン音楽くらぶ (寒川公民館) 10時半～11時半
- 7/13(日) 土居ラブリバー推進協議会 清掃 (土居ふるさと広場) 7時～
- 7/16(水) 川之江ワン&オンリーの会 (川之江隣保館 1 階) 19時半～21時
- 7/19(土) 親子童謡教室 (川之江公民館) 19時半～21時
- 7/19(土) カノン音楽くらぶ (金生第一小支援棟 2 階) 10時半～11時半
- 7/20(日) ぼこ・あ・ぼこ 資源回収 (市役所駐車場) 8時半～10時
- 7/26(土) おもちゃ図書館たんぼぼ (土居福祉センター-多目的室) 13時半～15時半
- 7/27(日) ほっとそっと mama 親の会 (金生公民館新館) 13時半～17時半
- 7/27(日) こんぺいとうの花の会 (金生公民館新館) 14時～16時

7月 ボラセン休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

朗読教室受講生募集

初心者を対象に、朗読を勉強してみたい方、朗読を通じてボランティア活動してみたい方の参加をお待ちしています。

講師 白石 禮子氏 NHK松山 いよかんワイド「えひめの昔ばなし」ほか
 NHKラジオ全国放送「春・四国遍路道の旅」朗読出演

日時 9/2・9・16・30・10/7・14・21（火曜日）13:30～15:30 全7回
 場所 福祉会館 1 階 ボランティア室
 定員 20名 申込締切 8月26日（火）



受講料無料

点字教室 パソコン点訳しませんか

初心者の方を対象に点訳の初歩から、簡単な手紙が書ける程度までを学習します。

日時 8/2, 9, 23, 30, 9/6, 13（全6回）
 毎週土曜日 14時～16時

場所 川之江文化センター 1 階会議室
 定員 20名
 締切 7/30（水） 受講料無料
 指導 点字サークル はなびら



「和綴じ本を作ろう」

（手帳など色々活用でき、耐久性があります）
 自分だけのオリジナルデザインの和綴じ本を作ってみませんか。製作を通して、皆さんと交流ができる事を楽しみにしています。

日時 7月13日（日）10時～12時

場所 生きがい研修センター
 参加費 300円（材料代）主催 地域通貨うーま

他にも年間を通じて、いろんな活動を予定しています。お気軽にご参加ください。

申込・お問合せ ボランティア市民活動センター 28-6039

報告 まごころ銀行報告（5月1日～5月31日） ご寄付ありがとうございました。

寒川	宇摩山草会会長	佐々木 慶三様	山野草展示会チャリティー収益金	11,155円
関川	石水 ヒデ子様		故石水幸一様香典返し	金一封
上山	西山 道子様		故西山毅様香典返し	金一封

※まごころ銀行に預託いただいた際にお渡ししました領収書は、確定申告時の控除を受けるために必要となりますので大切に保管して下さい。